建設業事業転換等を調査

地域再生、雇用創出へ

国交省と内閣府

国土交通省と内閣府は、26日の経済財政諮問会議で、地域再生や雇用創出に向けた建設業の事業転換を推進するため、建設業の実態や事業転換の動向を早急に調査することを決めた。12月下旬に政府の地域再生本部が決定する「基本指針」や来年2月下旬に決定予定の「地域再生プログラム」に反映させる。

政府・諮問会議では「構造改革を日本中に浸透させるには地域再生と雇用創出が重要」との考えから、10月24日に地域再生本部を設置。意欲のある地域が自主的に、地域の資源・強みを生かして、地域基幹産業の再生や事業転換、新規事業の創出などを行う地域再生計画の実現に向けて全面的に支援する。

本部では、基本的な考え方や国の支援の在り方、地方公共団体事務のアウトソーシング促進策と、今後のスケジュールなどを定めた「基本指針」を12月下旬に決定。2月下旬には、今後3年程度をめどに、国として実施すべき事項をまとめた「プログラム」を決定する。決定したプログラムを踏まえて、各地方公共団体が具体的な地域再生計画を策定し、国が全面支援する。

プログラムには、①地域行政サービスの民間開放を大胆に行うための、一括法を含めた法改正検討②民間委託による就職支援ワンストップセンターの各都道府県ごとの設置③建設業の事業転換推進、農業の競争力強化といった地域基幹産業の再生④観光など地域特性を生かした新規産業の創出－などの具体的内容とスケジュールを盛り込む。

26日夜の諮問会議後の会見で竹中平蔵経済財政政策担当大臣は、建設業の事業転換をプログラムに盛り込むに当たって「建設業者の数は多く、正確な実態が把握されていないのが現状」と発言。国土交通省と内閣府が共同で実態を調査し、その結果を踏まえて対応策を決定する方針を掲げた。

士会が建築技術講習会

来月2日、鹿児島市で

県建築士会(川上道夫会長)は12月2日午後1時30分から、鹿児島市のかごしま県民交流センターで建築技術講習会を開く。受講料(テキスト代含む)は、会員が3500円、非会員は5500円。

講習課題は、▽最近の建築行政の動向について▽高齢者と障害者のためのカラー計画および建築計画▽CPD制度運用始動の概要－など。

申し込み・問い合わせ先は、県建築士会(鹿児島市新屋敷町16－326☎099・222・2005　FAX226・2019)。

建設業経理事務士合格の秘訣

直前コース締切は30日まで

公認会計士橋本勉事務所

第23回建設業経理事務士検定試験(平成16年3月14日実施)の申し込み期限が28日と迫り、一人でも多くの有資格者を育成することが社会的使命と全国セミナー、在宅会員の指導に忙しい橋本勉公認会計士に合格の秘訣をきいた。

「ご承知の通り、1級から3級までの有資格者が経営事項審査の評価対象になるが、3級については平成16年3月31日までに審査を申請した場合に限り評価の対象となり、以後は2級以上が対象となる。難解とされる2級以上をいかに無理なく取得させるかが重要であるわけだが、受験生本人の努力は当然として会社側の合格させるための環境づくりがぜひとも必要だ。

例えば、セミナーへの積極的な参加支援や通信添削への援助、受験勉強会の設立支援、人事考課の導入、資格手当てなど、受験生のやる気を助長させるために、ありとあらゆる方策をとっていただきたいということ。

長引く不況が続く中、経営管理の強化が叫ばれて久しいわけだが、将来の生き残り戦略の一環として建設業経理事務士の育成が必ず役に立つ時代が来ると確信している」と話す。

同氏が主管する受験対策のための在宅会員(直前コース)の募集締め切りも今月30日まで。問い合わせは、公認会計士橋本勉事務所(フリーダイヤル01 20・25・7099)まで。

タワー

品質確保考える契機に

施工不良問題

昨年11月、岐阜県発注の落橋防止工(アンカーボルト)の施工不良が明るみに出た。これを機に、国土交通省も直轄国道と高速道路の同種工事を調べた。

今年11月の最終報告によると、調査したアンカーボルト34万9656本のうち、5282本が手抜きによる施工不良だった。対象工事の請負者は、延べ約150社にも及んだ。

こうした状況を受け、国交省は再発防止策を発表。新たに超音波探傷器による全数調査を請負者に義務付け、発注者にも検査の強化などを求めた。

対象となった請負者への事情聴取では、全体の63%が「鉄筋が障害となったためアンカーボルトを切断した」と答えている。

削孔の段階で、既設の橋脚・橋台に埋まっていた鉄筋やPC鋼材が障害となり、アンカーを所定の長さまで挿入する孔を削れなかった。本来なら、ここで発注者と協議すべきだったが、請負者は勝手に判断し、アンカーボルトを切った。

もちろん、勝手な判断を下した請負者に、非があることは間違いない。

ただ、それと同時に、なぜ請負者が発注者に報告しなかったのかも考える必要がある。

請負者側に「発注者と協議しても解決しない」などといった不信感や先入観もあったのではないか。コストばかりがクローズアップされる風潮の中で、請負者に対する無言のプレッシャーもあったかもしれない。

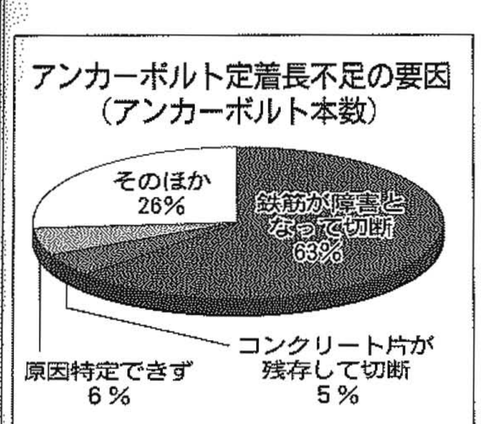
そもそも、アンカーの挿入が不可能となった場合は、「当初の削孔費用、充填補修の費用を設計変更の対象とする」こと。それに伴うアンカーボルト位置の変更などで、工期の延長が必要になる場合は「工期を変更する」ことなどが決まっている。国交省は、今回の再発防止策の中で、そのことを、あらためて発注者に念押しした。

手抜き工事の危険性は、今回のアンカーボルトの問題に限らず、じわじわと膨らんでいる。公共工事をめぐるコスト削減、ダンピング受注の横行、建設企業のリストラ、分業による元請けの下請管理能力の低下など、最も重視すべき品質確保にとって、障害となる要因は増えるばかりだ。

確かに、今回の再発防止策で、アンカーボルトの問題は解決するかもしれない。しかし、まるでモグラ叩きのように、個別の問題に対応するだけでは、手抜き工事の抜本的な解決にはつながらない。

発注者は、手抜き工事を引き起こした根本にある要因を考え、さらなる対策を講じる必要がある。請負者側も、襟を正して、品質に対する責任を全うすることを再認識すべきだ。

今回の施工不良問題を、公共工事の原点である品質確保について、あらためて見つめ直すきっかけにしたい。



ナショナル・パナソニックフェア

来月5日から龍郷町で

カワバタ電設

大島郡龍郷町の㈲カワバタ電設(川畑公明代表取締役)は12月5日から7日までの3日間、店内においてナショナル・パナソニックフェアを開く。

フェア期間中は、冷蔵庫やエアコン、テレビなどのお薦め商品や新製品を特価販売するほか、来店者には景品を進呈する。

問い合わせ先は、㈲カワバタ電設(☎0997・62・2144)。

地質調査要領説明会

来月16日、福岡市で

全地連等

全国地質調査業協会連合会(全地連、森研二会長)と経済調査会は、12月1日発行の「地質調査要領　効率的な地質調査を実施するために」の説明会を12月16日、福岡市の福岡県中小企業振興センターで行う。定員は150人。当日でも受講を受け付ける。

「地質調査要領」は、地質調査の良否が地質調査計画の良否によるところが大きいことから、適切な地質調査計画を策定する際の参考書として全地連がまとめたもの。

問い合わせ先は、経済調査会九州支部業務係(☎092・411・9941)。

きょうの天気

地方	天気	風	降水確率
薩摩	雨所雷伴う明け方から曇のち晴	南東のち北	30% 20%
大隅	雨所雷伴う朝の内から晴	南東のち北	30% 30%
種子屋久	雨所雷伴う屋久島一時激降る朝の内から曇	南東のち北東	20% 20%
奄美	晴明け方まで所一時雨	北やや強く	10% 10%

※降水確率：上段6時～12時、下段12時～18時

週間天気予報

日	曜	鹿児島・種子・屋久地方 天気	降水確率	気温	奄美地方 天気	降水確率	気温
29	土		40%	23° 17°		40%	25° 20°
30	日	一時	50%	23° 16°	一時	50%	25° 21°
1	月		40%	21° 15°	一時	50%	24° 20°
2	火	時々	20%	21° 12°	時々	20%	23° 18°
3	水	時々	20%	21° 10°	時々	20%	24° 18°

《概況》向こう一週間は、期間の前半は気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の降る日が多い。期間の後半は高気圧に覆われて晴れる日が多い。

行政動静

11月28日(金)

【県庁】
- 知事……在庁
- 副知事……在庁
- 土木部長……午前在庁、午後出張

【鹿児島市】
- 市長……市内
- 木村助役……市内

【鹿児島国道事務所】
- 所長……在庁
- 後田副所長……午前庁外、午後在庁
- 赤星副所長……在庁

【川内川河川事務所】
- 所長……庁外

【大隅河川国道事務所】
- 所長……庁外

【鹿児島港湾・空港整備事務所】
- 所長……出張

【志布志港湾事務所】
- 所長……在庁

【日本道路公団鹿児島工事事務所】
- 所長……在庁

※予定が変更になることがありますので、ご了承下さい。